



深谷中だより



令和8年4月17日
NO.239

「つながりの中で、自ら考え、行動する生徒の育成をめざして」

横浜市立深谷中学校

校長 宮内 浩一

春の訪れとともに、深谷中学校に新しい一年が始まりました。

このたび、令和8年度より深谷中学校に着任いたしました校長の宮内と申します。どうぞよろしくお願いいたします。本校の生徒の皆さん、保護者の皆様、そして地域の皆様におかれましては、日頃より深谷中学校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

●●生徒一人ひとりの「自律」を大切に●●

中学生という時期は、心も体も大きく成長し、自分自身の生き方や考え方を形づくっていく大切な時期です。私は、生徒一人ひとりが「自分で考え、判断し、行動する力=自律」を育むことを学校教育の大きな柱としたいと考えています。自律とは、「何でも一人でできること」ではありません。自分の考えを持ちながら、他者の思いにも耳を傾け、仲間と協力し、よりよい選択をしていく力です。その力は、日々の授業、行事、部活動、友達との関わりの中で培われていきます。

教職員一同、生徒の「やってみたい」「考えてみたい」という気持ちを大切に、失敗も学びとして受け止めながら、挑戦を後押しする学校づくりに取り組んでまいります。

●●安心・安全な学校づくりのために●●

生徒が自分らしく成長するためには、安心して過ごせる学校環境が何より欠かせません。本校では、いじめや不安を生まない人間関係づくり、心のケア、通学時や校内の安全対策など、「一人も取り残さない」視点での指導と支援を大切にしています。生徒の小さなサインにも目を向け、早期対応・組織的対応を徹底してまいります。また、学校は保護者や地域の皆様とともに子どもたちを育てる場です。日々の見守りや声かけ、行事や防災、地域活動への協力は、生徒にとって大きな安心につながっています。

●●ともに歩む学校をめざして●●

深谷中学校が、「自分の居場所があり、自分らしく成長できる学校」

「地域に信頼され、開かれた学校」

であり続けられるよう、教職員一同、力を合わせて取り組んでまいります。

今年度も、生徒・保護者・地域の皆様と手を取り合いながら、深谷中学校の新たな一歩を進めていきたいと考えております。どうぞ本校の教育活動へのご理解とご支援を、よろしくお願い申し上げます。



深谷中学校 人権標語

『人「を」笑うよりも、人「と」笑おうよ』

